

リクシアナ OD錠 15mg

リクシアナ OD錠 30mg

リクシアナ OD錠 60mg

【この薬は？】

販売名	リクシアナ OD錠 15mg Lixiana OD Tablets 15mg	リクシアナ OD錠 30mg Lixiana OD Tablets 30mg	リクシアナ OD錠 60mg Lixiana OD Tablets 60mg
一般名	エドキサバントシル酸塩水和物 Edoxaban Tosilate Hydrate		
含有量 (1錠中)	エドキサバントシル酸 塩水和物 20.2mg (エド キサバンとして 15mg)	エドキサバントシル酸 塩水和物 40.4mg (エド キサバンとして 30mg)	エドキサバントシル酸 塩水和物 80.8mg (エド キサバンとして 60mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、血液凝固阻止剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、血液を固まらせる働きを抑え、血液が固まりやすくなっている状態を改善し、血管内で血液が固まって生じる疾患（血栓塞栓症）を予防または治療します。
- ・次の目的で処方されます。

○非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制

○静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制

○慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制

○下記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制
膝関節全置換術、股関節全置換術、股関節骨折手術

- ・この薬は、体調がよくなったと自分の判断で使用することを止めたり、薬の量を加減すると、病気が悪化したり予防できないことがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬を使用すると出血しやすくなることがあり、重篤な出血の場合には、死亡に至るおそれがあります。出血のしやすさは血液検査などでも正確にはわからないため、以下のような出血や貧血の症状があらわれたらただちに医師に連絡してください。

出血の症状：鼻血、歯ぐきからの出血、あざができる、尿に血が混じる、血を吐く、血便など

貧血の症状：顔色が悪い、疲れやすい、だるい、頭が重い、どうき、息切れなど

- 次の人は、この薬を使用することはできません。

〔非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制または静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制、慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制に使用する場合〕

- ・過去にリクシアナ OD錠に含まれる成分で過敏症を経験したことがある人
- ・出血している人
- ・急性細菌性心内膜炎の人
- ・腎不全（クレアチニンクリアランスが15mL/分未満）の人
- ・凝血異常を伴う肝疾患のある人

〔下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制に使用する場合〕

- ・過去にリクシアナ OD錠に含まれる成分で過敏症を経験したことがある人
- ・出血している人
- ・急性細菌性心内膜炎の人
- ・腎臓に重い障害（クレアチニンクリアランスが30mL/分未満）のある人

- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・出血しやすい人
- ・肝臓に重い障害のある人
- ・腎臓に障害のある人
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人
- ・体重の少ない人

- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状、腎機能などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制に使用する場合〕

- ・体重 60kg 以下の場合

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
一回量	30mg		
飲む回数	1日1回		

- ・体重 60kg 超の場合

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
一回量	30mg または 60mg		
飲む回数	1日1回		

特に出血しやすい高齢の人（80歳以上目安）では、医師が1日1回15mgに減量する場合があります。

〔静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制、慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における血栓・塞栓形成の抑制に使用する場合〕

- ・体重 60kg 以下の場合

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
一回量	30mg		
飲む回数	1日1回		

- ・体重 60kg 超の場合

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
一回量	30mg または 60mg		
飲む回数	1日1回		

〔下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制に使用する場合〕

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg
一回量	15mg または 30mg	
飲む回数	1日1回	

●どのように飲むか？

- ・口の中で溶かして飲む薬です。舌の上へのせ唾液で湿らせて舌で軽くつぶし、水なしで飲むことができます。また、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲むこともできます。
- ・口の中で速やかに崩壊しますが、口の粘膜からの吸収により効果発現を期待する薬ではないため、崩壊後は唾液や水またはぬるま湯で飲み込んでください。
- ・寝たままで飲む場合は、水またはぬるま湯と一緒に飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時にすぐに1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時まで12時間以上あけてください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

出血の危険性が高くなります。異常を感じたら、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・手術や歯の治療などを受ける場合、必ずこの薬を飲んでいることを医師に伝えてください。
- ・血液検査（ヘモグロビン値および血小板数）や便の検査（便潜血）などの検査が行われることがあります。
- ・鼻血が出たり、歯ぐきから血が出たり、あざができたり、尿に血が混じったり、血を吐いたり、血便が出たりした場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・けがをしないように注意してください。出血した場合、血が止まりにくくなっています。出血が長引く場合やけがの範囲が大きい場合は、ただちに受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
出血 しゅっけつ	出血 [消化管出血としてあらわれる場合] 吐き気、嘔吐（おうと）、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、腹痛、便に血が混じる、黒い便が出る [頭蓋内出血としてあらわれる場合] 突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然片側の手足が動かしにくくなる、突然の頭痛、突然の嘔吐、突然のめまい、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる
急性腎障害 きゅうせいじんしょうがい	尿量が減る、尿が赤みを帯びる、むくみ、体がだるい
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
間質性肺疾患 かんしつせいはいしっかん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
血小板減少症 けっしょうばんげんしょうしょう	鼻血、唾液・痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、体がかゆくなる、発熱、むくみ、食欲不振、出血、出血が止まりにくい
頭部	突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然の頭痛、突然のめまい
顔面	鼻血
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、突然の嘔吐、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる、咳、唾液・痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血
胸部	息苦しい、息切れ

腹部	腹痛
手・足	突然片側の手足が動かしにくくなる
皮膚	皮膚が黄色くなる、あおあざができる
尿	尿の色が濃くなる、尿量が減る、尿が赤みを帯びる
便	便に血が混じる、黒い便が出る

【この薬の形は？】

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
PTPシート			
形状	素錠 (口腔内崩壊錠)   	素錠 (口腔内崩壊錠) (割線入)   	素錠 (口腔内崩壊錠) (楕円形・割線入)   
直径	直径 6.6 mm	直径 8.6 mm	長径 13.4 mm 短径 7.0 mm
厚さ	3.1 mm	3.8 mm	4.7 mm
重さ	90 mg	180 mg	360 mg
色	微黄白色 (錠剤の表面に黄色 の斑点がみられる ことがあります)	微赤白色 (錠剤の表面に赤色 の斑点がみられる ことがあります)	微黄白色 (錠剤の表面に黄色 の斑点がみられる ことがあります)

【この薬に含まれているのは？】

販売名	リクシアナ OD錠 15mg	リクシアナ OD錠 30mg	リクシアナ OD錠 60mg
有効成分	エドキサバントシル酸塩水和物		
添加剤	D-マンニトール、結晶セルロース、クロスポビドン、カルメロース、アルファ化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸、サッカリンナトリウム水和物、ステアリン酸マグネシウム、黄色三二酸化鉄	D-マンニトール、結晶セルロース、クロスポビドン、カルメロース、アルファ化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸、サッカリンナトリウム水和物、ステアリン酸マグネシウム、三二酸化鉄	D-マンニトール、結晶セルロース、クロスポビドン、カルメロース、アルファ化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸、サッカリンナトリウム水和物、ステアリン酸マグネシウム、黄色三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：第一三共株式会社 (<https://www.daiichisankyo.co.jp/>)

製品情報センター

電話：0120-693-132

受付時間：9:00～17:30

（土、日、祝日、当社休日を除く）